

【きょうのめあて】 だいさんばめんについて くわしく かんがえよう

こくご

5がつ11にち（げつようび）

きょうかしよ32ページ～39ページ
「はなの みち」

めあてについて

今日のめあては、第三場面（36・37ページ）「くまさんが、ふくろを あけました。『しまった。』あなが あいて いた。」について、文章やさし絵から思ったことを自由に自分の言葉でお話することができることです。
よろしくお願いいたします。

活動①

●きょうかしよ 32ページを ひらけましょう。

「はなの みち」という おはなしの つづきを します。

どんな おはなし だったか、ぜんぶ よんで みましょう。

（「読む姿勢」をして読みます。



①おうちの人といっしょに読む

②おうちの人と交代で読む

③ 一人で読む

①②③のどのパターンでもよいです。お子さんに合わせて選んでください。

☆ポイント☆ ゆっくりで構いません。

読めば読むほど上手になります。覚えてしまう子もいますね。

活動②

●きょうは、36・37ページの ばめんを くわしく がくしゅう します。

36・37ページを ひらけましょう。

もういちど 36ページを よみましょう。

くまさん^か、ふくろを あけました。 なにも ありません。

「しまった。 あなが あいて いた。」

☆ポイント☆ 最初は「いっばい はいっていい いる」のに、

今は「なにも ありません。」ということに気づいて読んでいることです。

*一人で読めるように、何度も練習してあげてください。

活動③	●くまさんと りすさんの やりとりを そうそうして えんじてみよう。
	(手順)
	①おうちの方がりすさん、お子さんがくまさんの役になりきって、やりとりすることを伝える。
	②それぞれの役になりきり、さし絵に合うようにセリフを言う。
	③りすさんと、くまさんの役を交代する。
	(やりとりの例：
	りすさん：「ねえ、くまさん、ふくろの中を見せて。」
	くまさん：「うん、いいよ。あれ、何もない！」
	りすさん：「あ！ふくろの底に穴があいているよ。」
	くまさん：「しまった！あれ、じゃあ、中に入っていたのはどこにいったんだろう。」
	☆ポイント☆ くまさんが何と言ったのか、 <u>セリフのように言うこと</u> で
	想像しやすいと思います。
	おうちの方が、先に「ふくろの中を見せて」と始めると、
	やりとりが続きやすいと思います。
活動⑤	●「ひらがなれんしゅう」ノートの「ん」「こ」のページを しよう。
	(「えんぴつ持ち方」が正しくできているか見てあげてください。)
	<u>きょうから、「こ」のように二画で書くひらがなの練習に入ります。</u>
活動⑥	●「ん」や「こ」で おわる ことばを さがそう。
	(例：「プリン」「きりん」「ねこ」「らっこ」など、「ん」や「こ」で終わる言葉を見つけます。
	今日の学習は以上です。ありがとうございました。